

第51年度
スローガン

自己進化を実践しよう

～伝統に感謝し本質をふまえ時代適応力を強化～

第51年度 研修旅行 in 広島 (呉・安芸・平和記念公園)

『海軍ゆかりの地で平和を想い、先人に感謝する旅』

参加者 正会員31名
特別会員3名

研修一日目 (6月9日)

株式会社 | H | 呉第二工場 ジャパンマリンユナイテッド株式会社 呉事業所



今回の研修の目的地、株式会社IHI 呉第二工場 (ジャパンマリンユナイテッド) 残念ながら工場内撮影禁止となりますが戦艦大和を造船した工場でも現在も昭和初期の設備や大和造船時に砲台を隠したとされる大屋根が活躍しています



大和を造船したドック壁面に梅子前ていた石板を石碑に加工し祀られています。(撮影許可いただきました)



鍛冶舎様に案内して頂きました。



移動バス内で挨拶をする
大橋会長



戦火を逃れた歴史ある建物前での記念撮影



見学は全員作業着にヘルメットで参加しました。加納副会長の御礼の挨拶



呉・大和ミュージアム・鉄のくじら館



最初の目的地「大和ミュージアム」「鉄のくじら館」



大和ミュージアム内で集合写真

岐阜羽島駅に集合し京都で乗り換え一路広島へ、集合時間厳守で予定通り出発しました。



鉄のくじら館は潜水艇の中に入れます。



戦艦大和だけでなく造船や戦争の歴史を色濃く感じる時間になりました。

初日の昼食は
榎庵さんが「ちりめん釜飯」をいただきました。

第51年度 研修旅行 in 広島 (呉・安芸・平和記念公園)

宿泊先：グランドプリンスホテル広島

夕食会場：料亭 久里川

二次会場：ラウンジ鈴



G7 外相会議も行われたホテルに宿泊



挨拶をする大橋会長



乾杯の挨拶は 加納副会長



懇親会の始まりです。



山口幹事長の企画・進行でクジ引きによる配席・挨拶・余興など大いに盛り上がりました。



各テーブル毎に日頃話さない会員同士も楽しく交流していました。

中締め挨拶をする
足立会員



賑わう繁華街で二次会



進行をする
井納親睦委員長



乾杯をする
松下会員



二次会も大いに盛り上がりその後各自広島の夜を楽しみました。



研修二日目 (6月10日)

厳島神社参拝

二日目のスタートはホテル前から高速艇で厳島神社へ
昼食後バスで広島平和記念公園
へ向かいました。



高速艇で約30分、デッキで風にあたりたり中で談笑したり。疲れも見せず楽しく過ごしました。



厳島神社では満潮時で水面に立つ鳥居を見る事ができ、皆で旅の無事と事業の発展を祈りました。



厳島神社はしゃもじが有名です。



今回の研修旅行には特別会員の佐竹先輩・川瀬先輩・渡部先輩もご参加いただいておりますが厳島神社からは別行動ということでご挨拶いただきました。



しゃもじと共に有名な穴子めしをいただきました。

食後はバスで一路平和記念公園へ、原爆の歴史や凄惨な被害状況を見て平和な日常への有難みを感じる時間になりました。



無事岐阜羽島に戻り一本締め

最後に挨拶をする大橋会長

大きなトラブルもなく
全員無事に戻れました。
研修旅行お疲れ様でした。



第51年度 研修旅行記

参加された皆様に研修旅行を振り返ってご感想をいただきました。

第51年度研修旅行

大橋 誠治

第51年度は、広島・呉・宮島方面とさせていただきます。

OJBらしい研修とはやはり、日頃訪問することが容易ではなく、未来への提言の行動目標に準じた目的や、本年度のスローガンを意識し設定いたしました。

資料館や現場設備など歴史からふまえることが出来、現在の戦略を含めた活用方法など、今回も我々の日頃の尺度からは想像できない体験分野になりました。巨大な建造物でありながら精密である製造現場を体感でき、国内の技術力も改めて感じ直すことが出来ました。先人から学ぶあるいは継承することはとても大事であり、まさに国の宝だと思います。また、ご案内いただいたご担当者の方々から『これは世界最高レベル、うちより品質が良いところはなく圧倒的に世界一』といった何の淀みもなく断言される解説に感動いたしました。広い工場で多数の職工が共通の意識であり、そのスキル維持や構築はまさに伝統そのものでしょう。いい体験が出来たのではないかと思います。

また、研修終了後の宴会では大いに盛り上がり、大変有難い限りでした。まさに旅行のOJBであることも再認識し、共通の思い出は今後のOJBライフに影響していくことでしょう。今回は調べると始めて以来の参加者数でもあり通常例会とも含めてなんて有難い思いをさせていただいているのだろうと痛感します。幹事長筆頭に役員、執行部の皆様のおかげであることは勿論ですが、改めて感謝いたす所存であります。有難うございます。

最後になりますが、ご参加いただいた特別会員、会員の皆様におかれましては、今回の研修旅行を通じて、何らかのヒントを感じいただき、今後引き続き益々のご健勝とご活躍とご多幸を祈念いたします。本当に有難うございました。

広島という名の「大屋根」

平野 宏司

金曜日、晴天の広島。駅から観光バスに乗り、車窓に収まりきらないマツダ工場群を見る。大和ミュージアムでは世界トップレベルの技術と、それを生み出し続けるスピリットに触れる。IHIは、もはや街とプラントと製品が混然一体化。本来無機質な材料を扱う人たちは、黙々と働きながらも、飄々と自転車に乗って移動する様は人なつっこそう。

軍事都市であった広島市が、戦後国際平和文化都市として世界に知られるようになったのは、不幸な歴史を昇華させる広島人のチームワークがあったからと合点した。赤ヘル応援団が球場を埋め尽くし、一丸となって日本一を勝ち取ったような高まりは、職場、社会、OJBと、様々な組織に属する我々にとって最高の研修場所になった。

夜食に仲間と食べたお好み焼きは、海鮮、やきそば、キャベツ他様々な具材を大量のネギでカバーしたもの。ジャイガントックな視察に面食らっていた自分にとって、食卓サイズの大屋根もまた格別な研修となった。

会長はじめご一緒させていただいた皆様に感謝致します。



第51年度 研修旅行記

世界最高峰の技術

松本 正平

アニメ「宇宙戦艦ヤマト」の最初の設定は、海の底に沈んだ戦艦大和を内部から宇宙戦艦に改造するというものでした。現実には3つに大きく割れてバラバラになってしまっているためその設定は無理があるのですが、海底にある大和が発見されるまでは沈んでも壊れていないと思うほど世界最大最強の軍艦だと原作者は信じていたようです。その「世界最高峰の技術」は戦艦大和を製造したという通称「大屋根」で昭和2年に建造されたクレーンが今でも使われていることが証明していました。米軍は呉港を空襲した際、造船工場だけは攻撃をせず後に利用しようと残したということです。米軍も認める「世界最高峰の技術」が戦前から日本にあったことは、その技術を継承する現在の造船技術に活着しているようです。スケールが大きく、世界最高峰の技術国日本を再認識できた研修に参加できたことに感謝いたします。ありがとうございました。

思い出の向こう側

吉田 大助

寝坊した夢で青ざめて目を覚まして後、早朝の河合孝浩君とのLINEに始まり、足立例会幹事のモーニングコール。上野君からお迎え大丈夫ですか？コールと。手土産を無事に手に遅刻せず参加できてよかった！本当にありがたいことです。

研修先のIHIでは、世界と戦い、自信を腹に携えた漢の仕事を感じました。そしてOJB旅行の醍醐味の一つ、あまり親しくない先輩後輩が同部屋になる研修。今回は杉野さんとお話しできてうれしかったです。宴会で何年かぶりにお酒に口をつけて、夢うつつになりながら説田さんとお話したことも。また本当にOJB旅行らしい出来事として、平野歴代に連れていってもらった人気のお好み焼き店「壱」で、大平広報委員長の一言で起こった奇跡。その奇跡の一片（ピース）として存在できる幸せ。味わい深いものでした。

昨年、映画「この世界の片隅に」に心打たれて強い興味を抱いていた呉。導かれている実感を得ながら、そこに“在る”空気を存分に吸い込んだ広島の旅。会う人会う人が温かいことがとても印象的でした。素晴らしい旅をありがとうございました。

旅行のOJB

北野 英樹

先輩方より何度も聞いた「旅行のOJB」というフレーズはやはり半世紀を超えた今でも生きていました。過去、何度も訪れていた広島ですが、OJBならではの旅で、新鮮な思いで楽しく2日間過ごすことができました。

今回の研修先である(株)IHI様、ジャパンマリンユナイテッド(株)様では改めてモノづくり大国日本を感じさせていただきました。その壮大な光景は私が日頃作っているものとは全く別次元で当然比較できるものではありませんが、働いている方々の想いやプライドは大いに感じ取ることが出来ました。モノづくりに関わる会社として社員がこのように熱く語れるお菓子を作っていきたいと、大いに刺激を受けました。

会長・幹事長をはじめ、役員の皆様、企画から準備まで大変だったと思いますが、貴重な体験、そして楽しい時間を本当にありがとうございました。

研修旅行に参加して

加納 浩二

今回の研修旅行で広島に初めて行くことが出来ました。広島という町はなぜか縁がなく行ったことがなかったのでそれだけでも参加した価値があったと思っています。

広島での研修先でかつて戦艦大和が製造されたIHIの呉工場にお邪魔をさせていただき歴史のある工場を見学させていただきました。古い工場の中に最新の機械もあり新旧が入り混じった場所で、しかし製造している船は日本の高い技術力を示すものばかりでした。また自分たちの仕事に誇りをもってやっていることもうかがうことができ、素晴らしく刺激を受けることが出来ました。

その後の宴会、2次会、その他美味しいものもたくさんいただきそうといった意味でも楽しませていただきました。良い経験をさせていただき楽しい旅行でした。ありがとうございました。

貴重な体験

岸上 奨

私は、十数年ぶりに研修旅行に参加することになり、非常に楽しみにしておりました。それもこれも、私の興味をくすぐる大和ミュージアムの見学が盛り込まれていたからでした。

いざ参加してみると私の期待通り、大和ミュージアムは大変素晴らしいのはもちろんですが、それにも増して(株)IHIの巨大な船、設備、広大な製造現場等、スケールの大きさに圧倒されました。こんなにスケールが大きい物を作っているにも関わらず、ち密な作業を手を抜かずやられている姿を見て、私も同じ製造業に携わる身として、見習うべきところは多くあると感じました。

世代が流れても、高品質を保ちながら技術が伝承されている現実を目の当たりにして、自信をもって自分たちが製造した船を世に送り出している(株)IHIにとっても感銘を受けました。このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

広島研修旅行に参加して

鳥居 清

30余年ぶりに訪れた広島。変わることなく遺る歴史的建造物とお洒落なカフェや可愛いスイーツ…当時にはなかった違和感。

IHI(JMU)様では、個性あふれる語り口のお二人にアテンドいただき普段立ち入ることがない非日常を体感できました。技術力の高さ・実績に誇りを持ち自社愛と自信に満ちた解説が、とても清々しく耳に入り良い刺激となりました。5cm程のやわらかい餅・和菓子と300m超の硬い大型船…真逆のものであるが、つくることへの『誇り』が発展・前進していくための原動力であると感じました。今回、会員を想い企画し実行する姿を見ることが出来たことも良い研修となりました。

会長・幹事長はじめ皆様、良き機会を与えていただき有難うございました。



感謝

山口 猛

研修旅行には、たくさんの会員の方々に参加していただきありがとうございました。今回の研修先は、戦艦大和を建造されたジャパンマリンユナイテッド（JMU）呉事業所という通常では足を踏み入れる機会のない造船現場を見学をさせていただき、数百年にわたり伝承し続けられていた技術と新しい技術をうまく調和させながら巨大船を短期間で造られているという説明の中に「世界一の技術力を持っているから世界に誇れるものができる」と、JMUの吉田部長が自慢された一言に、まだまだ日本のものづくり技術には素晴らしいものがあると改めて再認識させていただきました。また細かい配慮をしてくださった株式会社IHの鍛冶舎様には大変感謝いたします。

最後になりましたが大橋会長をはじめ執行部及び役員の方々にはいろいろと手助けしていただきありがとうございました。とても思い出に残る研修旅行になりました。

初研修旅行

井納 宏自

OJBに入会して初めて研修旅行に参加させていただきました。

大和ミュージアムから始まり、ジャパンマリンユナイテッド株式会社では、造船の最前線を見学させて頂き、明治時代からの続く歴史ある造船ドッグで今でも世界最高性能の船を製造しているという事実と、説明をして頂いた方の自信を持った言葉を聞いて日本の製造業がいかに素晴らしいか改めて実感することが出来ました。

宮島では歴史を感じる中に建築の工夫を見ることが出来ました、厳島神社を見学した後、会員同士の話の中で、宮島とも言うし厳島とも言うよねって事が話題になり、ネットで調べても厳島（宮島）と表記をしているし、地名で見ると宮島になっている事に気が付きましたが、お宮（厳島神社）のある島＝宮島・神に斎く（いつく＝仕える）島＝厳島の説が有る事が分かりました、さらに調べると厳島も宮島も地元で特に決まった使い分けが無いという事が分かり、なんだか適当だなと感じましたが、逆に考えると、その適当さが日本人のおおらかさに通じるのではないかと感じました。

他にも書ききれないくらい色々な事を感じましたが、今回の研修旅行では製造業に身を置くものとして歴史もあるが新しい物と、古き伝統的な物を見ることかを出来、非常に有意義な研修が出来た二日間でした。

初！研修旅行

永田 康仁

例年6月の研修旅行は、仕事の関係でなかなか参加することができなかったのですが、入会15年目にしてやっと参加させていただくことができました。しかも、役員ということもあり、視察から関わることができました。

研修先のジャパンマリンユナイテッド株式会社さんで日本の造船技術や歴史を学んだ事も、大いに自己進化の為の研修になりました。そして何より、普段とは違った雰囲気の中で過ごした広島之夜（笑）。仲間の普段見せない解放的な顔を見て新たな発見も・・・こんな楽しい旅行に今まで参加できなかったことを後悔した瞬間でもありました。



会の先輩から言われた「OJBは旅行だ！」という言葉通り、色々な意味で研修になった旅行に、これからは出来る限り日程調整をして参加したいと思います。

また、今回の研修旅行に、ただ参加するだけではなく、役員として深く関わる機会を与えていただいた大橋会長に感謝です！

小さなことの積み重ね

西野 英乙

この度は研修旅行に参加させて頂き誠にありがとうございました。

多くの学びが有った中で、今回の研修先IHでの研修は見るスケールの大きさ、歴史を多く感じさせて頂きました。造船の作業というのは、相当数のブロックと言われる船体部品を一つ一つ溶接してあの世界でもトップクラスの大きな船を作る事を教えて頂きました。勿論その工程の中には、高い溶接技術やクレーン作業を緻密なスケジュール管理のもと行っている凄みを実感する事が出来ました。

自社の取り組みの中で、会社の大きさや作る物は違っても1つの事を成し遂げるのは、気の遠くなるぐらいの小さな事の積み重ねによって世界に通用する商品やサービスになると改めて研修させて頂きました。

今回研修旅行を段取り、進行して頂いた大橋会長を始め役員皆様方に本当に感謝しています。ありがとうございました。

初めての広島研修旅行

寸田 敬介

まずは第51年度役員、執行部の皆様ありがとうございました。1日目の大和ミュージアムからIHへの訪問の流れが非常に素晴らしく、呉鎮守府造船部設立から現代における最新のコンテナ船の製造に至るまでの歴史的な流れを、現場で実感をもって体験することができました。さらに翌日平和記念公園を訪問することで、大東亜戦争から現代にいたる東アジアの不安定な現状を、この2日間で十分でないにしろ考えるいい機会となりました。それも、IHなど普段訪問することのできない、歴史が詰まり、従業員が誇りをもって働いている企業を訪問することができたからこそだと思います。

毎週お隣の国から色々なタイプのミサイルが試射されている今、国防について様々な議論が交わされていますが、改めて選挙権をもった一国民として、よりリアルな歴史、現況を学んでいきたいと思いました。

最後に、護衛艦『かが DDH-184』がすぐ近くに寄港していたのに一目見る事ができなかったのが非常に心残りです。



第51年度 研修旅行記

研修旅行に参加して

高橋 卓哉

折角の広島研修ということで、普段の業務では倉敷あたりまでしか行きませんが、広島の同業者と会いたく、我儘を言って車で参加させてもらいました。役員の皆様にはご無理いって申し訳ありませんでした。

今回の研修先は、ジャパンマリンユナイテッド呉事業所様でしたが、意外にもあの狭い呉の街で古い施設を活用しながら、最先端の巨大な貨物船やジェットエンジンを作っていることに驚きました。ご案内いただいた吉田部長様が「世界最高品質！」「素晴らしい船！」と自社製品に誇りをもって説明されていたのが印象的であり、こういう仕事をしないとイケないと心から思いました。

また翌日観光した厳島神社は、28年前の高校の修学旅行で訪問した場所で、今月修学旅行に行く娘と同じ歳のときに来たと思うと感慨深いものがありました。

今回はこのような機会をいただき、企画していただいた役員の方に感謝しています。ありがとうございました。

研修旅行を終えて

河合 孝浩

今回の研修旅行に参加させていただき、大橋会長をはじめ役員の皆様、ご一緒させていただいた皆様、どうもありがとうございました。

IHI様、JMU様の工場内を見学させていただき、すれ違う従業員の方が我々に挨拶をしていただく姿に社員教育が行き届いていると感じました。詳しく丁寧に社内を説明いただき、とても感謝しております。ありがとうございました。

夜の懇親会では、“持っている”私が見事3分間スピーチを引き当てました(笑)。そして、たまたま隣にいた不破会員、杉野会員、川瀬由香特別会員まで巻き込んでしまい、この場を借りてお詫びします。お蔭様で、とても楽しい夜を過ごすことができました。ありがとうございました。

日本の技術力に感動

川瀬 知哉

大和ミュージアムでは戦艦大和の10分の1スケールの模型にまず圧倒されました。これほど巨大な建造物を製作するには当時から日本の非常に高い技術力を知ることができ、また造船の歴史を深く知ることができました。てつのくじら館では実際の潜水艦内の様子を体感でき、これほど狭い空間の中で長期に渡って生活する工夫があらゆるところに施されており、大変勉強になりました。

アイ・エイチ・アイ様では実際に船が製作されている工程を直に見ることができ、社員様から世界一の技術であり誇るべきものであると、自信をもってお話された姿勢に大変感動しました。使用する設備は最新の設備であろうと思っておりましたが、90年も前のクレーンが使用されているなど、新しければ良いのではなく上手く融合させることも大事であると勉強になりました。

素晴らしい研修旅行に導いていただきました皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

広島駅

近沢 正

広島駅でお好み焼きを食した後、時間があってので原爆ドームに行くことにしました。交通手段は・・・タクシーもいいんですが、ここはひとつ広島市民の足として親しまれている市電に乗ってみる事に。さて、乗ろうとしたものの、どうやって乗ればいいのかサッパリ分かりません。そんな雰囲気を感じてか、蛍光色のベストを来た案内係が近寄ってきました。分かり易い案内のおかげで無事に市電に乗り目的地に到着。子どもや外国人ばかりの原爆ドームを滞在時間5分で後にして、広島駅に戻り付近をブラブラと。気になったのは駅から歩いてすぐの所にある大須賀町。戦後間もなくの空気感だたよう飲食店が集中した場所です。暗くなると雰囲気もまた良からう、という事で、仲間との宴会～2次会の後もちろん再訪し広島の夜を健全に堪能したのでした。

翌朝8時の新幹線で大垣へ。滞在15時間の楽しい旅行でした。

研修旅行に参加して

足立 貴保

港町の雰囲気を肌を感じる「造船の町」呉からスタートした研修旅行。

初めて訪れた「鉄のくじら館」で体験した潜水艦の閉塞感は独特なもので、普段味わったことのない何とも言えない感覚でした。その潜水艦での生活や作業の過酷さを想像すると恐怖を感じました。また、現代の日本で、戦時中の地雷が今日現在すべて除去しきれていない現状にも驚きました。日々の生活から離れた所には、まだ戦争の爪痕が残っていることを伺い知ることができました。

株式会社IHI様では、世界最高峰のタンカー建造を見学させて頂き、限られたスペースと時間を上手に使うって大型タンカーを建造する知恵と技術力には圧倒されました。普段は見学することのできない戦艦大和の建造されたドック跡を見学させていただき歴史を身近に感じながらも産業の発展を正に実感できるものでした。

広島市は街全体から素晴らしい活気を感じ、そこで過ごした二日間は私にとってとても学び多い研修旅行となりました。最後になりましたが、今回の旅行で会員の皆様と親睦をより深めることが出来てとてもうれしく思いました。ありがとうございました。

研修旅行を終えて

小川 智宏

今回の研修旅行では自身初となる広島の地をとことん楽しませていただきました。

1日目に研修させていただいた(株)IHI様の造船所見学では驚きと納得の連続。『IHIで造られる船は他社と比べ群を抜いて燃費が良い』とご説明いただいた。工場見学にて製作中の船、艀装中の船尾を確認・・・凄い！なるほど！多くの鉄板で形成されているのにもかかわらず船体は滑らかな流線形で繋いであり、大きな船体に不釣り合いな程ペラは薄く船体に近い位置に取り付いている。水の抵抗を極限まで減らしロス無くエネルギーを伝達出来る姿はとても美しい。そして燃費が良い事は環境にも優しい。スケールの大きさ・計算し尽くされた船体美に圧倒された時間でした。



第51年度 研修旅行記

2日目に訪れた広島平和祈念公園では戦争の恐ろしさを改めて学ぶ事が出来ました。新幹線で広島を訪れ、大和ミュージアムで戦艦大和やゼロ戦を見て、(株)IHI様で造船美を学び、広島平和祈念公園では戦争の恐ろしさを知る行程だった事から新幹線を作った男たちが脳裏に浮かんだ。戦時中爆撃機や特攻機の機体設計を担当した三木忠直氏は戦後新幹線の流線形を設計し、ゼロ戦の振動問題を解決した松平精氏(IHI技術研究所所長)は新幹線の振動問題を解決した。日本には素晴らしい技術者が多くいるおかげで私たちは今快適な暮らしが出来ている。この素晴らしい技術を2度と戦争に使ってはならない。全世界から核兵器が廃絶されるまで燃え続ける平和の灯を1日も早く消える事を願いたい。

今回の旅行はとても多くの事を学び、多くの刺激を受けました。ありがとうございました。

4度目の研修旅行 大平 晃嗣

今回、OJBに入会してから、福岡、沖縄、金沢に続いて4度目の研修旅行でした。

例年、仕事のサイクル的に繁忙期と重なってしまい、毎年参加できるかどうかやきもきしていましたが今年は段取りがうまくハマリ、今までになく穏やかな気持ちで研修旅行に参加できました。

研修先のIHI株式会社では造船中の船のスケールの大きさに圧倒されました。そして説明していただいたJMUの吉田部長が「当社の製品は、最先端、最高品質、世界一」といったワードを自信満々に放っていらっしやっただのが一番印象に残りました。その言葉は単なる勢いではなく、今までの歴史や弛まぬ努力に裏付けされたものだと思いが即座に感じとったのではないのでしょうか。

研修内容もさる事ながら、宴会、二次会も大変有意義な時間を過ごす事ができました。梅雨時期にも関わらず二日間とも晴天に恵まれたのは日頃の皆さんの行いが…というより単に運の良さでしょうか(笑)IHIの構内にあった「気付いたことはすぐやろう 明日やろうは馬鹿やろう」という言葉がやけに頭の中に残っています。

実践していきたいです。充実した研修をさせていただき、ありがとうございました。

研修旅行を終えて 田中真奈美

まずもって、大橋会長はじめ、執行部の皆様、先発にて下見をしてくださった皆様に感謝申し上げます。

初めて訪れた広島は、美しい山と美しい海に囲まれた本当に自然の恵み豊かな街でした。また広島市民の方のあたたかい人情にふれることができました。

今回は、株式会社IHI様、てつにくじら館、大和ミュージアムと見学をさせていただきました。

歴史のある株式会社IHI様は、戦艦大和を造船した工場でもあり、当時の面影が残っており、どんな想いで戦艦大和をつくったのだろうと想像しずには、いられませんでした。今では、世界一の船をつくるため、数にこだわるのではなく、どこにもまけない優れた技術力をめざす世界一の造船所だということでした。



今回、過去の歴史にふれ先人達の想いを感じながら、今の平和な日本があることに深く感謝をした旅行となりました。

事実をそのまま受け止め、次に繋がるように、受け継ぎ、伝えていく事の大切さを学ばさせていただきました。

これからもOJBの研修に励んでいきたいと思っております。ありがとうございました。感謝。

ぶち楽しかった研修旅行 上野 和幸

研修先、観光スポット、食事、天気...、それらの素晴らしさは、私以外の皆さんの感想文を読めば十二分に伝わると思うので、私は敢えて別の事柄で感動した事をお伝えする。それは、今回同行してくれたバスガイドさんである。妙齢と呼ぶには少し照れくさいご年齢であろうベテランバスガイドさんは、バスに乗っている間中、ずっと広島の街やお土産等を紹介し続けてくれた。バスガイドさんが一生懸命に話してくれているのに、隣の人と会話するわけにもいかず、延々と説明を聞いていた。結果、すぐに睡魔に襲われ、無条件で降伏してしまい、スヤスヤと寝息を立てていた。その時は申し訳ないなど思っていたが、しかし、実はこれがバスガイドさんの狙いだったのではないかと、今になって感じている。何故ならば、もしバスガイドさんがおしゃべりをしていなかったら、やたら話し好きの先輩の横に座った後輩は地獄である。たいした事もない話を延々聞かされて、それらしい相づちを打たなければいけない。勿論居眠りなんて出来る筈もない。そんな憐れな若手会員達を助けるべく、バスガイドさんはずっと話していたのではないかと。ふ、深い、なんと深遠なる気づかいであろうか。一つの事柄に精通する、或いは熟練するという事は、こういう事なのだろう。ホリエモンが、寿司屋で長年修行するのは馬鹿らしい、という様な趣旨の事を言ったという記事を読んだが、確かに技術習得だけで言えば、修行制度というのは非効率的な部分が多々あるだろう。しかしながら、この様な、数字に表れない気づかいやお客様との間などは、長年の職業経験からしか生まれてこないと思う。そういう意味においては、長年の修行経験というものは一概に否定されるものではないのではないかと感じる。同じ職業人として、このバスガイドさんの振る舞いは、自分の目から鱗が取れた気分になった。

ただ、一点だけ苦言を呈させてもらえば、バスガイドさんが自分のハスキーボイスをネタにして、「よく椿鬼奴って言われます。」とおっしゃっていたが、我々大垣青年重役会には、誰もが尊敬してやまない川瀬由香先輩という、ハスキーボイスの神がいっしょるので、むしろ高温ソプラノ歌手の美声ぐらいに聞こえていた事を追記しておく。本当に有意義な2日間をありがとうございました。



第51年度 研修旅行記

広島研修旅行を終えて

小林 諒士

今年も研修旅行に参加させて頂きました。自分自身広島に行くのは初めてでした。

まず初めに行った大和ミュージアムでは10分の1サイズの船艦大和や自分が好きな零戦の飛行機を見れた事や、てつのかじら館では実際に使われていた潜水艦の中に入る事が出来た事に感動しました。

IHI ではもう見れる機会は無いと思われる戦艦大和を作った工場を見れて感激しました。

二日目は自分が一回行って見たかった厳島神社に参拝に行けたことです。残念ながら満潮で近くに行くことは出来ませんでしたが良い思い出になりました。

最後に行った原爆資料館では心を打たれました。いかに戦争は恐ろしいかと言うことを知りました。

今回の広島研修は色々な意味で心に残る良い研修旅行になりました。こんな貴重な体験が出来たこと、大橋会長には大変感謝しております。ありがとうございました。

父が大好きな戦艦大和

山田 真理

長男が中学生の時、父と男たちの大和という映画を観に行き、「おじいちゃんが凄く泣いて僕驚いたよ」と言っていた。その公開前に、呉に行きたいところがあると言っていた事を、研修旅行先が決まった時にふと思い出しました。絶対に行きたい。行きたいと言っていた父は、10年前に心筋梗塞を患って以来、あまり遠くまで行けなくなり一度も呉の大和ミュージアムには来れず仕舞いで6/3息を引き取りました。だから、今回の研修旅行は父と一緒に連れてきました。そんな思い出でした。だからでしょうか、工場見学の時はずっとソクソクしていました。世界一の船を前に感動しました。何だか研修旅行の感想とはかけ離れた話になりましたが、

OJB 広島研修旅行は絶対に忘れない研修旅行になりました。

初めての広島へ

松下 元嘉

初日は株式会社 IHI 呉事業所の工場見学をさせていただきました。ひとつひとつのブロックを組み立て、東京タワーをも凌ぐ大きな船を3ヶ月で造りあげる、ここ呉でしか造れない技術、メイドインジャパンの凄さを改めて感じさせていただきました。船だけでも間近で観ると本当にすごい迫力でしたが、まだそこにコンテナや車を乗せて航海するのに沈まないのが不思議です。

懇親会ではくじ引きで座席を決め、まさかの上座に座ることになりました。また二次会の乾杯の挨拶と貴重な体験をさせていただきました。が、居心地は悪かったです 笑

2日目には、原爆ドームと資料館の見学でした。原爆の恐ろしさと被爆者の方の悲しみは、私の想像以上だと思いますが、これから先、核や戦争が無くなってほしいと願っています。

トータル充実した2日間でした！ありがとうございました。

研修旅行に参加して

奥村 浩年

OJB に入会させて頂き初めての研修旅行へ参加させていただきました。

日頃の例会や研修とは違い長時間の移動もあって日頃お話をさせて頂く機会の少ない諸先輩方のお話を聴かせていただいたり、何でもない日常会話をさせていただいて日頃の研修では分からない意外な一面を見ることで、より身近に感じる良い機会となりました。

研修先の大和ミュージアムや鉄のかじら館で造船の町を知り、IHI 呉事業所では最先端の日本の造船とそれを支える技術者の誇りを、そして平和資料館では戦争の悲惨さや平和の大切さと本当に多くを学ぶことができたと思います。

中身の濃い二日間楽しく学ばせていただきありがとうございました。

歴史と最先端技術

高木 一也

今回研修旅行に参加させていただき、誠にありがとうございました。研修旅行先の大和・呉市では、2日間でたくさんの場所を訪問することができましたが、どの場所でも働かれている方々の元気な対応が印象的でした。町全体に活気があると感じました。

訪問先であるジャパンマリンユナイテッドでは戦艦「大和」を建造するなどの歴史に触れるだけではなく、世界に誇る最先端の技術に驚きました。また、そこで働かれている吉田部長のお話からは、ものづくりへの思いと誇りが伝わってきました。そして、今の技術に満足することなく挑戦をしていることや、従業員の方々が仕事をしやすいような工夫をして効率を上げていること、次世代に繋げていく思いを強く持たれていることに私も日々、その意識をしっかりと持って業務を行いたいとあらためて感じました。

研修後には、たくさんの会員の方との親睦を深めることができ、本当にすばらしく充実した2日間の研修旅行に参加することができました。ありがとうございました。

広島研修を終えて

野原 実

今回の広島研修も、大変学びの多い研修とさせて頂く事が出来ました。

特にIHI様で感じた、深い会社の歴史と見たことのないダイナミックな事業、そしてその業務に誇り高く従事される社員様が印象的でした。自分達のモノづくりの技術はオンリーワンであり、他社とはまるで違うという自信がみなぎっており、小さくとも会社経営に携わる私に、勇気と自社の強みをもう一度棚卸しする必要性を頂くことが出来ました。他社と同じような商品、サービスを提供する私たちだからこそ、そういったオンリーワンを作ることが必要だと感じています。しっかりと実践します。

また、今回の広島は、下見も合わせて2回目となりましたが、2回とも多くの会員の皆さんと楽しい思い出を作る事が出来ました。仲間、先輩との信頼関係を深め、今後もよりよいOJB研修にしていきたいと思います。この度は誠にありがとうございました。

第51年度 研修旅行記

広島・呉での研修旅行

杉野 辰彦

OJBに入会させて頂いた年での初めての研修旅行で、すべてが新鮮で有意義な旅行でした。

今回の研修先のジャパンマリンユナイテッド(株)呉事業所様は、日本を代表する造船所で更にはあの戦艦大和を建造した場所だったということもあり、工場に入場してまずはじめに広大な敷地と巨大な建造ドックに圧倒されました。そして今現在も健在な大和の建造ドックの大屋根と昭和2年と記されたクレーンに日本の造船の歴史を感じました。

タンカーが造られる製造工程での説明で、従業員の方が「日本の造船技術は世界一です。」というお話での一言に、従業員の方々の仕事に対する情熱とプライドを強く実感しました。日本の造船業のモノづくりを知る貴重な時間を過ごす事が出来ました。

そして懇親会、二次会、二日目の観光と会員の皆様と素敵な二日間を楽しく交流させて頂き本当にありがとうございました。

広島研修旅行を終えて

説田 裕高

今回、初めての研修旅行に参加させて頂きました。

広島に行くことも初めてだったので、すべての行程が新鮮で興味深い物ばかりでした。

初日の呉では大和ミュージアムなどにも行きましたが、やはりIHIさんに行くことができたのはすごく良かったです。長年積み重ねた技術と経験、それに開発力を組み合わせるとどこにも負けないオンリーワンを作ることができるということを実際に見て勉強させて頂きました。



2日目の平和記念資料館では当時の写真や遺物を見ることで原爆被害のすごさと悲しさが分かったような気がしました。

あと、驚いたのは午前中の厳島神社で引いたおみくじで「平」という物が出たことでした。

どうやら今年一年、可もなく不可もなく普通らしいです！！

また来年度も参加させて頂ければと思います。

初!!研修旅行

不破 環

私が旅行を決めた理由は、一度も行ったことがなく、今年中に行けたら良いな…と計画を立てようとしていた広島だったので、色々考え悩みましたが、ほぼ即答に近く参加を決めました。

そんな気持ちからの初研修旅行でしたが、私にとって「初」がいっぱいの旅行でした。その中でも、この会に入れたから行くことの出来た(株)IHI会社訪問。初めて造船場を見学し世界一というタンカー船を目の前にして大興奮。しかも、造船の1つ1つのパーツがとても大きい。もちろん、機械も大きい。国が誇る大企業だけでなく、従業員の一人一人が誇り、自慢をしたくなる会社。それは、物を大切にし次の世代に古い機材を受け継ぐだけでなく「心」「気持ち」をも受け継がれている会社だと感じました。会社訪問だけでなく、研修の場ですが、初めてお会いできた会員の方ともお話ししたり、たくさんの方と楽しい時間を過ごすことが出来、参加して良かったです。

第51年度 7月例会（長期計画委員会 担当例会）のご案内



演題： 「企業の競争優位性はヒトにある」

講師： 株式会社 リンクアンドモチベーション

マネージャー 村上 拓也先生

日時： 7月10日(月曜日) 19:00～20:30

場所： 大垣フォーラムホテル

2000年4月に創業した世界初の「モチベーション」にフォーカスした経営コンサルティング会社です。独自の技術である「モチベーションエンジニアリング」は、心理学・行動経済学・社会システム論などの学術的成果を取り入れ、再現性と実効性を強みに、創業以来多くの企業変革をサポートしています。

企業を支援する切り口として、戦略・ITや資金ではなく、ヒトの「モチベーション」に光を当てたコンサルティングサービスは、ほかに類を見ないオンリーワンの存在となっています。

2007年12月には東証二部に上場、翌年12月には東証一部に指定替えとなっており、現在「働き方改革」という世の流れの中で大変注目されています

○飲んで語る会のご案内

※二次会の出欠につきましては
メールにてお願いします。

日時：平成29年7月10日(月曜日) 22:00～24:00

場所：ラウンジ 月 大垣市高砂町1丁目27 毛利ビル3階

電話：0584-74-6036

訪問先企業： 未来工業株式会社 垂井新工場



第51年度の企業訪問では5月例会で講師をしていただいた山田社長率いる未来工業株式会社様の垂井新工場を見学させていただきました。

JIS規格の関係で未だフル稼働では無いとのことですが工場内では多くの機械が稼働し最先端のロボットが製品の在庫管理・運搬をしていました。

オンリーワン企業の取り入れる最先端技術を見学させていただきました。



進行・案内をする
大平広報委員長



大橋会長の挨拶



グループに分かれ
場内を案内していただきました。



神崎工場長が
分かり易く説明をして
くださいました。



加納副会長の
御礼の挨拶

第51年度 家族親睦会のご案内

OJB 夏のバーベキュー
みんなでわいわい楽しもう♪ 開催

7月30日(日) 11:00~14:00

開催場所 オアシスパーク BBQ キャンパス
〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町1564-1
(現地集合 10:30から受付)

参加対象 正会員・配偶者・お子様

会費 会員 6,000円 配偶者 1,000円 お子様 1,000円 3歳未満無料

ポリューム盛り沢山!
焼きマッシュマロも
あるよっ♪

会場も広々!
屋根付きだから
雨が降っても
大丈夫です

豪華記念品の当たる
ゲームもするよ~!!

たくさんのご参加 心よりお待ちしております!!

ご不明な点などございましたら、担当 親睦副委員長 野原 携帯 090-5621-8577 まで

毎年恒例となりました家族親睦会ですが
今年「OJB 夏のバーベキュー」
と題しオアシスパークにて開催させていただきます。
日頃の OJB 活動に際してのご家族の理解への感謝として
是非ご家族でご参加ください。

開催場所：オアシスパーク BBQ キャンパス
〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1564-1

集合場所：BBQ 会場 10：30 より受付

参加対象：正会員・配偶者・お子様

会費： 会員 6,000 円 配偶者 1,000 円 お子様 1,000 円
3 歳未満無料

※詳しいお問い合わせは
親睦委員会
副委員長 野原実 携帯 090-5621-8577 までお願いします。